

巻の4 医療に関するあなたの希望や想いを伝え、話し合しましょう

もし、あなたが重大な病気にかかり、その後病状が悪化した場合、どのような治療やケアを受けたいか、受けたくないかについて、信頼できる人と共に話し合しましょう。

- 延命を最も重視した治療 : 心肺蘇生、人工呼吸器の使用など
- 延命効果を伴った基本的、一般的な治療
- 快適さを重視した治療 : 治療による延命効果を期待するよりもできる限り苦痛の緩和や快適な暮らしを大切にする

巻の5 あなたの考えを文章にしましょう

- 話し合ったことを書き留めておきましょう。気持ちは変化する可能性があります。どう気持ちが変わったかなど、繰り返し話し合うことも大切です。
- 医療者と話し合った時に医療者が書いてお渡しすることもできます。

相談窓口
知多半島総合医療センター内
患者サポートセンター



作成 2019年7月
改訂 2025年4月

あなたの想いをつなぐ

～もしものときに今できること～
あなたの想いをしる・きく・はなす。
いきいきと自分らしく生きるために
話し合いませんか。



あなたは「もしものとき」について
考えたことがありますか？

アドバンス・ケア・プランニング(人生会議)とは？

「もしものとき」に備えて、あなたの大切にしていることや望み、どのような医療やケアを希望するかについて自分自身で考え、あなたの信頼する人と話し合うことです。

万が一、自分の気持ちを伝えられなくなった時にも、あなたの声を代弁することができ、あなたの想いが尊重され、大切な人の心の負担は軽くなるでしょう。

いつはじめるのか？

あなたが、今まさにこのパンフレットを手にとって見ている、この機会に・・・

今まで想っていたことを、一人で悩まず気軽にあなたの信頼する人と、会話することが大事です。

家族や医療者にもあなたの希望を知ってもらいましょう

話し合いにより、「もしものとき」に望んだ治療、ケアを受けられる可能性が高くなります。信頼できる誰か（あなたの想いを代弁できる人）を決め、あなたの希望を話しておきましょう。

その1～その5の順番で進めてみましょう！！

① あなたの希望や想いを考えてみましょう

もしも時間が限られているとしたら・・・あなたにとって大切なことはどんなことですか？

- 家族や友人のそばにいること
- 身周りのことが自分でできること
- 家族が経済的に困らないこと
- できる限りの治療が受けられること
- その他
- 少しでも長生きすること
- 家族の負担にならないこと
- 好きなことができること
- 痛みや苦しみがいないこと

② あなたの身体について知りましょう

これからの治療やケアについて考えるためには病状を知っている必要があります。自分の病名や現状、これから予測される経過や、受けるであろう具体的な治療やケアなどについて、医療者から説明を受け、学びましょう。

③ あなたの代わりに意思決定をしてくれる人を選びましょう

- あなたの価値観や人生観を共有しておくため
- あなたの治療やケアに対する考えを伝えておくため
 - ・あなたの考えや好みが尊重される
 - ・あなたの考えを想像して不確かなまま決めざるをえない家族などの気持ちの負担が軽くなる